資料4

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価（生活交通確保維持改善計画に基づく事業）

【令和2年度（令和元年10月1日～令和2年9月30日）分】

協議会名：愛知県バス対策協議会

評価対象事業名：陸上交通に係る地域公共交通確保維持改善事業（地域間幹線系統）

①補助対象事業者等		②事業概要		③前回（又は類似事業）の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性		⑤目標・効果達成状況								⑥複数市町村を跨ぐ系統/幹線系統としての役割	⑦事業の今後の改善点（特記事項を含む）
							【計画目標指標：利用者数】 A：達成 B：未達成 C：目標の半数にも満たず		輸送量(人)				収支率(%)			
運営主体	運行事業者	系統名	運行区間						R2計画	R2実績	(平均乗車密度)	(運行回数)	R1実績	R2実績		
みよし市	愛知つばめ交通㈱	56 さんさんバス(交流路線)	黒笹駅～明知下公民館	利用実態に合った柔軟な運行計画を行うとともに、豊田市バスマップ及び豊田厚生病院内設置の情報案内板にバス情報を掲載して利用促進を行った。令和2年3月に地域公共交通計画を策定した。	A	補助対象期間の開始日から、運休や大幅な遅延はなく、所定の事業計画どおりの運行ができた。	B	目標：137,549 実績：120,981（88.0%） ※前年度比80.4% 新型コロナウイルス感染症の影響により、春先は利用者が例年の半数以下となった。高齢者の通院目的での利用が減少したことが要因の一つと考えられる。	71.3	50.6	4.4	11.5	25.6	18.0	市を跨ぐ利用者は月平均1,136人で全体の約1割強を占め、広域的な路線の役割を果たしていると考えられる。 みよし市民については豊田厚生病院への通院及び浄水駅の利用が多く、豊田市民もみよし市内の商業施設への移動のために利用していると考えられる。 《地域的・フィーダー的系統》 （名鉄バス）星ヶ丘・豊田線 （豊田市）おいでんバス、（豊田市）高岡地域バス	利用者の利便性が向上する運行に努めていく。令和4年度に路線再編を予定し、さらなる利便性の向上を行う。
みよし市	愛知つばめ交通㈱	57 さんさんバス(生活路線)	黒笹駅～福田児童館	利用実態に合った柔軟な運行計画を行うとともに、豊田市バスマップ及び豊田厚生病院内設置の情報案内板にバス情報を掲載して利用促進を行った。令和2年3月に地域公共交通計画を策定した。	A	補助対象期間の開始日から、運休や大幅な遅延はなく、所定の事業計画どおりの運行ができた。	A	目標：107,549 実績：108,975（101.3%） ※前年度比81.4% 目標は達成したものの、前年度と比べて利用者数が減少しており、新型コロナウイルス感染症の影響により、高齢者の通院目的での利用が減少したことが要因の一つと考えられる。	58.6	44.9	3.9	11.5	21.4	16.3	市を跨ぐ利用者は月平均919人で全体の約1割強を占め、広域的な路線の役割を果たしていると考えられる。 みよし市民については豊田厚生病院への通院及び浄水駅の利用が多く、豊田市民もみよし市内の商業施設への移動のために利用していると考えられる。 《地域的・フィーダー的系統》 （豊田市）おいでんバス	利用者の利便性が向上する運行に努めていく。令和4年度に路線再編を予定し、さらなる利便性の向上を行う。